

佐渡金銀山絵巻をひもとく(11)

「上諸白 肴色々」と書かれたのれんを下げて

いるのは、酒に肴を2、3種あつかう「煮売屋」といわれる店で、享保の頃(1716〜1736)は上相川の奈良町に多くありました。

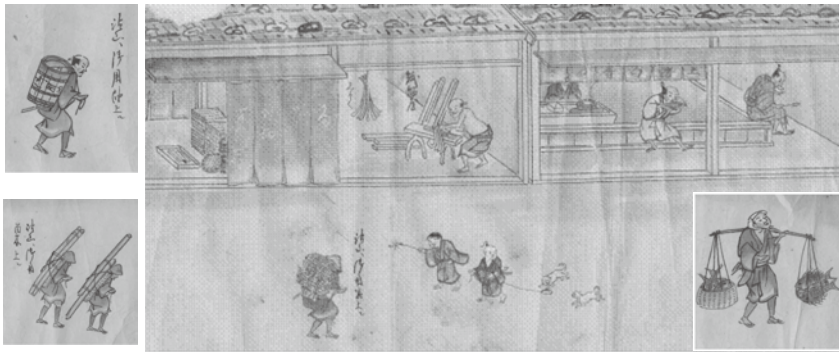
諸白は清酒に近い透明な酒で、濁酒に比べて上級なものでした。酒を飲んでいるのは、本多鬚から金穿大工とわかります。手にしているのは豆腐の田楽でしょうか。金回りの良い大工たちは、休みの日には昼間から酒を飲んでいました。

「佐州にて美食をするものの第一はかなこ、飩食するものの第一は奉行三左衛門なるべし」と、佐渡奉行川路三左衛門聖謨(在任1840〜1841)は、その日記に記しています。

隣の店は「紙燭屋」。紙燭は、ヒノキを鉋で薄く削り、それを縄にして油をしみこませ、棒に巻きつけて灯りをとすもの。その隣りの店は、カマスや籠、槌の柄などを商っています。金銀山へ納める炭や油、留木などを背負って上

―町の様子―

る人々に混じって、風車を持って遊ぶ子供たち、鮮魚の振り売りをする人などが描かれ、にぎやかな町の様子がうかがえます。



相川の町の様子「佐渡銀山往時之稼行絵巻」から

◆市役所世界遺産推進課(金井就業改善センター内) ☎63-5136

鶴子銀山 代官屋敷跡・荒町遺跡 現地説明会のご案内

現在、佐渡市では、鶴子銀山の代官所跡や銀山で働く人々が住んでいた集落跡の発掘調査を実施しています。最新の発掘現場を一般公開し、調査の成果や出土品もいち早く紹介します。遺跡を見学しながら、銀を求めた人々のロマンに想いをめぐらせてみませんか。

【要予約】

日時 9月22日(土) 午前・午後各1回(小雨決行)
・午前10時〜11時30分
(佐和田：午前9時30分 出発) 定員45名
・午後2時〜3時30分
(佐和田：午後1時30分 出発) 定員45名

申込み・お問い合わせ

市役所世界遺産推進課 ☎63-5136
※近隣に駐車場が少ない山中のため、佐和田行政サービスセンターに集合していただき、そこからマイクロバスで移動します。参加について予約が必要となりますので、当課へご連絡ください。



「佐渡金銀山の近代化遺産と相川京町通りを散策するツアー」参加者募集！！

江戸時代から明治、大正、昭和、平成まで採掘が続けられた相川金銀山周辺の近代化遺産や京町通りを、ガイドの説明を聞きながら散策します！

日時 9月29日(土) 午前10時〜午後3時(小雨決行)
集合場所 あいかわ開発総合センター(相川栄町・受付：午前9時30分～)
※お車でのご越しの方は、上記センター近くの無料市営駐車場をご利用ください。

対象 原則として佐渡在住の方(先着40名)

参加料 高校生以上 1,000円、小中学生 500円
(中学生以下は、保護者同伴)

申込方法 9月21日(金) 午後5時までに、お電話でお申し込みください。
※定員になり次第、締切りますので、ご了承ください。

その他

◎昼食(弁当)を800円で斡旋します。希望される方は、参加申込みの際にお申し付けください。(代金は、当日ご持参ください)

◎小グループ(20名程度)に分かれて散策します。

◎佐渡汽船観光主催の島外在住者対象のツアーと同一行動となります。

行程	マイクロバス	マイクロバス	徒歩
〈午前〉あいかわ開発総合センター	====	大立堅坑	==== 道遊坑
機械工場	徒歩	道遊の割戸	==== あいかわ開発総合センター(昼食)
〈午後〉あいかわ開発総合センター	====	金山第3駐車場	====
旧相川拘置支所(内部見学予定)	徒歩	京町通り	==== 時鐘楼
佐渡奉行所跡	徒歩	郷土芸能見学	

申込み・お問い合わせ 市役所世界遺産推進課 ☎63-5136